

一般社団法人日本小児血液・がん学会
第 92 回理事会議事録

日 時:2026 年 3 月 13 日(金) 18:00~20:00

開 催:zoom によるオンライン会議

出 席 者:米田 光宏、加藤 元博、家原 知子、大植 孝治、木下 義晶、富澤 大輔、義岡 孝子、
余谷 暢之、上原 秀一郎、大平 美紀、後藤 裕明、滝田 順子、竹之内 直子、
野上 恵嗣、山崎 文之(以上理事)
多賀 崇、滝 智彦(以上監事)
田尻 達郎(第 67 回学術集会長)

欠 席 者:櫻井 英幸、盛武 浩、真部 淳(以上理事)

松本 公一(第 68 回学術集会長)、康 勝好(第 69 回学術集会長)

冒頭に、本日の理事出席者数は理事 18 名中 15 名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を充たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事長 米田光宏は議長となり、審議に入った。

I. 前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

II. 審議事項

1. 入会申請者の件

庶務・財務委員会の上原担当理事より、現在の会員数の報告とともに入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

2. 二重発表およびアンコール演題の取り扱いに関する指針

学術集会プログラム委員会の家原担当理事より、二重発表およびアンコール演題の取り扱いに関する指針について、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

3. 第 67 回学術集会優秀ポスター賞の選考について

保険診療委員会(学術集会プログラム委員会の家原担当理事)より、第 67 回学術集会優秀ポスター賞の選考について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

4. 新規薬剤条件付承認後の施設選定フローについて

米田理事長より、新規薬剤条件付承認後の施設選定フローについて示され、施設選定フローが認められ、進めることとなった。

5. 投稿総説について

学会誌編集委員会の加藤担当理事より、投稿総説について示され、方向性が確認され、異議なく承認された。

6. 陽子線治療ガイドラインについて

米田理事長より、陽子線治療ガイドラインについての WG 報告(WG で引き続き検討することとなったこと)について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

7. プリナツモマブの初発急性リンパ性白血病への適応拡大に係る要望について

保険診療委員会の後藤担当理事より、プリナツモマブの初発急性リンパ性白血病への適応拡大に係る要望について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

8. TBI ガイドライン作成協力依頼について

米田理事長より、TBI ガイドライン作成協力依頼について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

9. リー・フラウメニ症候群診療ガイドライン改訂版 パブリックコメント募集について

米田理事長より、リー・フラウメニ症候群診療ガイドライン改訂版のパブリックコメント募集について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

10. I-131MIBG 神経芽腫マニュアル案のご検討・講習会の共催依頼について

米田理事長より、I-131MIBG 神経芽腫マニュアル案のご検討・講習会の共催依頼について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

11. 役員選挙、理事長選挙結果について

役員選挙、理事長選挙結果について、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

12. 2026 年度の教育セミナー協賛申込について

教育・研修委員会の大植担当理事より、2026 年度の教育セミナー協賛申込について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

13. 2026 年度がんゲノム医療に関する包括的協働(パートナーシップ)契約について

教育・研修委員会の大植担当理事より、2026 年度がんゲノム医療に関する包括的協働(パートナーシップ)契約について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

14. 小児がん診療ガイドライン(2026 年版)委員名表記漏れに関する対応について

診療ガイドライン委員会の盛武担当理事より、小児がん診療ガイドライン(2026 年版)委員名表記漏れに関する対応について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

15. 評議員定年による資格喪失の誤りに関して

評議員等資格審査委員会より、評議員定年による資格喪失の誤りに関して示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

16. 寄付申し込みについて

寄付申し込みについて、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

Ⅲ. 報告事項

1. 庶務報告

庶務・財務委員会の上原担当理事より、本会の正会員、評議員、賛助会員等の会員状況について報告された。

2. 学術集会報告

1) 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第67回学術集の田尻会長より、2025 年 11 月 19 日(水)～21 日(金)に開催されたの第 67 回学術集会の収支計算について報告された。

2) 第68回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第68回学術集会の松本会長より、2026 年 11 月 12 日(木)～14 日(土)にパシフィコ横浜ノースで開催予定の第 68 回学術集会の準備状況について報告された。

3) 第69 回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第69 回学術集会の康会長より、2027 年 11 月 5 日(金)～7 日(日)に大宮ソニックシティで開

催予定の第 69 回学術集会の準備状況について報告された。

3.委員会報告

1) 学術集会プログラム委員会

家原担当理事より、第68回学術集会の上級演題などを含む進捗について報告された。

2) 専門医制度委員会

富澤担当理事より、専門医制度委員会の活動報告として、下記について報告された。

サブスペシャリティ(サブスペ)領域専門医に関して、小児科学会の承認を経て、申請書を日本専門医機構へ提出したことが報告された。

3) 保険診療委員会

後藤理事より、コスメゲンの製造販売に関する進捗について報告された。

4) 国際委員会

真部担当理事より、第 68 回学術集会の日韓シンポジウムの企画案の進捗について報告された。

5) 将来計画委員会活動報告

米田理事長より、評議員の領域他について継続して検討を重ねていることが報告された。

6) 長期フォローアップ・移行期医療委員会

米田理事長より、LCAS の活動について、厚生労働省より「令和 7 年度小児・AYA 世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業」の委託が例年同様に決定したことが報告された

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和 8 年 3 月 13 日

日本小児血液・がん学会 第 92 回理事会

理事長 米田 光宏

監 事 多賀 崇

監 事 滝 智彦